

開催地区：北会津地区	開催日時：令和5年11月14日（火）18時00分 ～ 19時52分
担当班：第3班（出席議員）丸山さよ子、中川廣文、高橋義人、村澤 智、渡部 認	
開催場所：北会津支所ピカリンホール	
参加人数：男性 5名、女性 0名、合計 5名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 9月定例会議について	
・特別会計 三本松地区宅地整備事業における決算の状況について	
・三本松地内の調整池の現状と利活用の可能性について	
② 市政全般について（市のまちづくりに向けた課題）について	
・北会津地区の全域におけるスクールバスの導入	
・買い物弱者の支援について	
(2) 地区別テーマについての総括	
① 地区別テーマ「地域の支え合いについて」	
② テーマ設定の理由、背景	
つながりづくりポイント事業をきっかけとして、地域が抱える様々な課題についてご意見を伺い、地域にとっても行政にとってもプラスとなるよう議論を深めることができるようテーマとして設定した。	
③ 主な地域課題	
つながりづくりポイント事業については、北会津地区で利用しやすい環境を整備してもらいたい。	
北会津地区には店舗が少ないことから、コンビニエンスストアなどの利用しやすい店舗を増やしてほしい。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>前回、前々回も意見したが、三本松地区宅地整備事業費において地区内にある調整池の草刈りなどの整備や有効活用についての進捗状況はどうなっているのか。また、61万円の支出の内容は何に使っているのか。</p>	<p>まず、支出については井戸の水をくみ取り水質検査を行っている費用と緑地の一部で実施している除草作業になる。すべての井戸からヒ素は検出されていない。また、調整池の雑草の繁茂については、前々回からの意見を踏まえて委員会として建設部へ確認し、今年度は現状把握をしている。次年度以降、どの様に整備や維持管理をしていくのか継続して注視していくので、新しい動きがあれば地区にも情報提供していく。</p>	○	①		水季の里
<p>毎年、草刈りをするのも費用がかかることからコンクリートで整地すれば、その時の費用で済む。費用対効果を考えて検討してもらいたい。また、検討するとしているが本当に進んでいるのか分からない。進捗状況の見える化に取り組んでももらいたい。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		水季の里
<p>調整池をコンクリートで整地してテニスコートにするとの話があるが、雨水が入ってくることからできない事だと思う。様々な手法について検討してもらいたい。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		水季の里
<p>三本松地区宅地整備事業費については、どのように予算化されているのか。</p>	<p>前年度からの繰り越し予算から、先ほどの水質検査と除草作業の費用を支出している。</p>	○	①		水季の里

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>北会津学校運営協議会として、教育長へ小学校児童が冬期間のスクールバス通学について要望書を提出してきた内容を配布された資料で説明いただいた。要望の事由は、北会津地区の冬期間の通学上の特性、少子化による単独通学の増加に伴う安全確保、そして地域による安全対策の限界、保護者アンケートの内容、公共の責任による児童の安全確保、命を守る必要があり、実現に向けて取り組んでもらいたい。</p>	<p>北会津地区においては、過去の意見交換会においても意見があった。和泉地区については、教育委員会からは課題を解決するために取り組んでいくとの話があったことから、少し前進したと考える。 今回の要望は新たな課題として受け止め、委員会で共有し議論していきたい。また、通学路の除雪についても、建設委員会で課題として取り組んでいる。 また、通学路の合同点検が実施されているが、冬の通学路の危険箇所についてもあげてもらいたい。 今回の資料は非常にしっかりした調査をされて参考になるものとなっている。アンケートに参加された方からもご意見いただきたい。</p>	○	①		学校教育
<p>私の地区では通学距離が4キロメートルある。現状、冬の通学だけでなく夏場の通学も熱中症が心配される。できれば、年間を通してスクールバスの取り組みをしてもらえれば保護者として安心して送り出すことができる。 また、私自身も川南小学校に通学した。冬場の通学については雪で隠れた側溝にはまることがあり、子どもながらに危険と感じた。過保護と言われるかもしれないが、本当に私の子どもに通学させていいのか悩んでいる。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②		学校教育

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>少し補足させていただきたい。今ほど通年でのスクールバス対応と言われたが、第一段階として通年ではなく、すでに現状で対応している中学校でのスクールバスを活用することから進めて行き、実現したら次の段階で通年に取り組んで行くようになる。</p> <p>また、アンケートに徒歩通学が体力向上につながるとあるが、安全対策とは別に考えるべきものと考えるのでよろしくお願いしたい。</p>	ご意見として伺う。	○	②		学校教育
<p>今年度から和泉地区で試験的にスクールバスでの通学が始まる。和泉地区に限らず来年度以降、全地区に拡大してもらいたい。</p> <p>また、冬の除雪については7時前に完了しているが通学時間までにまた吹きだまりができてしまうことがある。早すぎるということもあり難しい。下校時に県道の歩道が除雪されていないことがある。歩道の縁石や路肩が見えない状況で、側溝に落ちる子どもがいる。それぞれの地区において、ホワイトアウトなど危険な現状がある。</p>	ご意見として伺う。	○	②		学校教育
<p>北会津には冬に限らず、夏場でも危険な場所が数多くある。距離についても、何キロメートルからスクールバスになるかという話ではない。いかに安全に通学させるかという時代に来ている。</p>	<p>要望書に関連して様々なご意見、要望を頂いた。議会として何ができるか、まずは委員会を中心に議論を進めて行く。</p>	○	②		学校教育
<p>川南小学校と荒館小学校の統合の話はあるのか。</p>	<p>現時点で、そう言った議論はなされていない。そう言う要望もないと認識している。</p>	○	①		学校施設
<p>地区としては、逆に統廃合してもらっては困るという話はある。その土地の伝統であったり思いが強い。過去の統廃合においても、様々な課題、問題が発生して大変だった状況にある。</p>	ご意見として伺う。	○	②		学校施設

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
こども園へ一緒に通園し、小学校で別れて、また中学校で一緒になる。子どもたちが少なくなっている中で、可哀そう。複式学級になる可能性もある。	これから子どもが通う学校を心配されることは理解できる。ただ、今後の児童数の減少や地区からの要望があれば、この先のことは分からない。改めて、現時点で協議はされていない。	○	①		学校運営
先行して、大戸、湊地区でも児童数が減少し、地区外からの通学や、小中学校で連携が進んでいる。	子どもたちのためにどうしていくかという視点での議論がこの先必要になってくる。	○	①		学校運営
過去の統廃合については、市や議会からトップダウン型でやって来たのか、またはボトムアップ型でやってきたのか。	湊地区や河東地区においては、地区からの意見を基に進められた。	○	①		学校施設
こども園が設置されてから、保護者からは中学校まで一緒に勉強していく環境がいいと考える人が増えている。そこで、月末に運営協議会が中心となって河東学園の現状について見学してくるようになっている。	ご意見として伺う。	○	②		学校運営
北会津地区で、各団体が連携して買い物弱者の支援を目的に移動販売について検討している。	情報提供ありがとうございます。ご意見として伺う。	○	②		高齢福祉
学校給食の食材納入について、今年度から書類の提出が複雑となった。令和の時代になっても、ハンコが必要となっている手続きをメールでやり取りするなど、省略化してほしい。	調査して、後日回答する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P7に記載)	学校給食

○ 地区別テーマでの意見交換について → 地域の支え合いについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
	初めに、つながりづくりポイント事業について、当局の資料を使用して説明を行った。			
つながりづくりポイント事業の一番の問題は、なぜ民間になったのかということ。以前は社会福祉協議会実施していた。ポイントを交換に行く場所も駐車場もなく非常に不便な場所にある。また、北会津地区には地元の協力店が非常に少ない。北会津の人にとっては使いにくいものとなっている。支所で手続きができれば使いやすいものになると考える。制度も知ってるが、高齢者からするとなかなか難しい。実際に北会津でポイントを使うような店舗がないことから、コンビニエンスストアなどで使えるようになると増えていくのではないか。	ご意見として伺う。利用を拡大するために、地区内で事業の説明会や期間限定で支所で手続きができるなどあれば広がっていくと考える。 また、つながりづくりポイント事業の事務局であるトップツアーズとの団体登録の書類のやり取りは、直接やり取りの他に事前確認は電話やFAXで対応も可能なので、そちらも活用してもらいたい。 北会津での登録団体は少ない状況にあるが、他にも百歳体操などに取り組んでいる団体はたくさんあるはずなので、登録してもらえよう周知が必要と考える。	○	②	
現在、事業者と協議を進めている。	議会としても、要望的意見を提出していることから利用拡大に向けて取組んで行く。	○	②	
つながりづくりポイント事業において、支援型と参加型とあるが中学生の参加は対象となるのか。地区では太鼓の団体があり高齢者と一緒に子どもたちが活動しているものとかどうなるのか。登録すれば対象団体となるのか。	基本的には高齢者の活動を支援するものであることから、それぞれの団体で対象となるか確認してもらいたい。事業の登録団体とはどういうものなのか確認して、事後報告する。	○	③	後日調査し、事後報告する。 (事後処理報告書P7に記載)

市民との意見交換会・事後処理報告書

北会津 地区

件名	処理（対応）内容	備考
<p>1. 給食用物資納入業種の手続きについて (P 5)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 学校給食の食材納入について、今年度から書類の提出が複雑となった。令和の時代になっても、ハンコが必要となっている手続きをメールでやり取りするなど、省略化してほしい。</p> <p>【事後処理結果】 今年度から学校給食費の公会計化がはじまったことから、透明性の向上や不正の防止などを目的として、納入するための資格審査や契約の締結、請求の手続きなど、市の規則に基づき、公金の取り扱いや適正な取り扱いを確保する観点から厳格な対応をしている。 議会としては、納入業者の負担軽減に向けて何ができるのか、委員会を中心に改善に向けて議論を進めていく。</p>	
<p>2. つながりづくりポイント事業において、中学生の参加は対象となるのか。(P 6)</p>	<p>【市民からの要望・質問】 つながりづくりポイント事業において、支援型と参加型とあるが中学生の参加は対象となるのか。地区では太鼓の団体があり高齢者と一緒に子どもたちが活動しているものとかどうなるのか。登録すれば対象団体となるのか。</p> <p>【事後処理結果】 ポイント事業の登録団体となるための条件はいくつかある。その1つに、12歳から59歳の方がポイント付与の対象となる活動は、高齢者等の社会参加の促進や介護予防の推進を図るための活動の支援型のみとなる。他にもいくつかの条件があるので、詳しくはポイント事業事務局の東武トップツアーズ株式会社（連絡先070-8791-8880）へ問い合わせしてほしい。 また、議会としても地域において、今回の事例のように子どもから高齢者が一緒に活動する事は介護予防にもつながることから、登録団体の条件について、より分かりやすいものとなるよう取り組んでいく。</p>	